令和８年度様式

学校（幼稚園）情報　東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校（幼稚園）へ！ホットな情報を紹介します。

発信　令和8年11月9日

学校（園）名	萩市立大井小中学校			
校長（園長）名	阿部　直之	**担当者**	教頭　福井　貴己	
所在地	萩市大井１１２６			
連絡先等	TEL	0838-28-0017	FAX	0838-28-0039
	学校ウェブサイトＵＲＬ　※開催の中止や延期、場所の変更等をお知らせします。 https://sites.google.com/edu.city.hagi.lg.jp/ooisyochu-hagi-yamaguchi　ooi-jh@hagicity.ed.jp			

件　名	大井特産　玉ねぎ苗の植え付け
内　容	今年も本校農園で玉ねぎ苗を植え付けます。 (今年のポイント) 　保育園園児・地域の方と一緒に玉ねぎ苗を植え付けます。(保・小・中・地域連携) 　いろいろな方との交流を玉ねぎの植え付けを通して行います。 　来春収穫予定の玉ねぎは、来年度実施するスポーツフェスタの景品や給食の食材として活用します。
日　時	令和８年１１月２６日（木）１３：２５～１４：００
場　所	本校農園
参加者	萩市立大井小中学校　児童・生徒２２名　教職員１２名 越ケ浜保育園大井分園　園児　４名予定（今年度から） 地域の方(ボランティア) 玉ねぎ栽培　指導者　渡邊　歳長様　JA 関係者
その他 **（参考事項）**	雨天時は、１１月２７日(金)に順延予定。 ※日時・内容等の変更があることがありますので、学校ウェブサイトをご確認ください。 ※天候等の理由で開催日時を変更することがあるので、取材されるときは事前に学校へ連絡してください。

記者発表（配付）資料

令和８年１１月１０日

所属部課	所　長	所次長	支所長(担当)	連絡先
萩市福栄総合事務所 紫福支所	三輪　哲也	原田　裕子	永安　広司	0838-53-0211

件　　名	「大板山　秋のたたら祭り」の開催について

福栄地域で活動する「福栄文化遺産活用保存会」は、大板山たたら製鉄遺跡を訪れる方へのガイド活動や、地域内外の住民を対象とした定期的なイベントの開催を通じて、たたら製鉄遺跡の認知度向上および、地域文化遺産の継承と活性化に取り組んでいます。

このたび、「大板山秋のたたら祭り」を下記のとおり開催いたしますので、お知らせします。

記

１　日　時　　１１月２２日（日）午前１０時～午後２時　※小雨決行、荒天時中止

２　場　所　　大板山たたら製鉄遺跡周辺（萩市大字紫福 10257-1）

３　内　容　　参加者の皆様に楽しみながらたたら製鉄への理解を深めていただくとともに、来場者との交流や物産販売などを通じて、地域の活性化を図るためのイベント

主なプログラムは以下のとおりです。

- 10:00　　開会式
- 10:15～11:00　保育園児による遊戯、たたら太鼓
- 10:30～13:30　丙辰丸饅頭などの販売
- 11:00～13:30　マイメダル作り体験
- 11:00～13:30　新米すくい
- 12:00～13:00　丸太切り競争
- 13:00～13:30　宝探し
- 13:45　　もちまき
- 14:00　　閉会

※雨天の場合、一部プログラムを変更いたします。

４　主　催　　福栄文化遺産活用保存会（会長：小野興太郎）会員数 50 名

　　共　催　　萩市

Ohitayama Tatara
福栄文化遺産活用保存会

「明治日本の産業革命遺産」

秋の 大板山 たたら祭り

日時：11月22日（日） 10時～14時

会場：大板山たたら製鉄遺跡周辺

（萩市大字紫福10257-1）

臨時駐車場
山の口農村公園

色々ワクワク体験
- ●マイメダル作り
- ●丸太切り競争
- ●宝探し

歓迎イベントほか
- ●保育園児遊戯
- ●たたら太鼓、
- ●新米すくい取り
- ●丙辰丸まんじゅう

弁当・焼きそば・
地元物産品などの販売
- ●餅まき



マイメダル作りに挑戦



宝さがし



ヨーイ・ドン 丸太切り競争



おいしい！



もちまき

主催：福栄文化遺産活用保存会
共催：萩市（事務局：萩市紫福支所内 ☎0838-53-0211）

記者発表（配付）資料

令和８年 11 月 10 日

所属部課	部　長	課　長	室　長	担　当	連絡先
萩市商工観光部 産業政策課 企業誘致推進室	藤原 章雄	大久保 成彦	二宮 大輔	大山 蒼一郎	0838-25-3811

件名	**東京で「萩暮らし」のリアルに迫る！** **都市部企業・就業者向け移住促進セミナーを開催します**

市では、多様な働き方の推進やＩＴ企業等の誘致を通じた地域振興と移住定住の促進に取り組んでいます。

このたび、地方移住や二地域居住、テレワークといった新たなライフスタイルに関心を持つ都市部の企業･就業者を対象とした移住促進セミナー「萩の豊かな自然と､働くを両立！ライフスタイル発見セミナー」を、「ふるさと回帰支援センター・東京」で開催いたしますのでお知らせします。

１．イベント名

萩の豊かな自然と、働くを両立！ライフスタイル発見セミナー
～Ｕ・Ｉターンで叶える自分らしいワーク＆ライフ～

２．日時

令和８年 11 月 26 日（木）午後７時～午後８時 30 分

３．開催方法・会場

現地会場：ふるさと回帰支援センター・東京　東京交通会館８階セミナールームＢ
（東京都千代田区有楽町２丁目 10－１）
オンライン：Zoom 配信

４．定員・参加費

定　　員：現地参加先着 20 名限定（オンライン含む全体定員 50 名）
参 加 費：無料（事前申込制）

５．プログラム（予定）

①オープニング・開会挨拶
②萩市の魅力と暮らしやすさ～移住サポートのご紹介～

【説明者】

萩市総合政策部萩暮らし応援課　若松 崇央

③「萩×テレワーク」広がる新しい働き方とＩＴ企業の進出事例

【説明者】

萩市商工観光部産業政策課　大山 蒼一郎

④ゲスト紹介・パネルディスカッション「萩に住みながら働くリアルトーク！」

【ゲストスピーカー】

一般社団法人萩大志館理事　冨川（とみかわ） 竜生（りゅうせい） 氏（Ｕターン移住）

萩の宿常茂恵　平井（ひらい） 健一（けんいち） 氏（Ｉターン移住）

【ファシリテーター】

株式会社パソナ JOB HUB　丸山（まるやま） 航（わたる） 氏

⑤移住定住相談窓口のご紹介・クロージング

６．本セミナーの注目ポイント

①第一線で活躍する先輩移住者によるリアルな体験談

・実際に萩市へＵターン・Ｉターン移住し、大手外資ＩＴ企業でのフルリモート勤務や宿泊事業の企画・人事などとして活躍する２名をゲストスピーカーに迎えます。

②本音を引き出すパネルディスカッション

・「萩に住みながら働くリアル」をテーマに、移住のきっかけや地方でのキャリア、仕事と暮らしのバランスなど、ここでしか聞けない体験談をお届けします。

③参加しやすいハイブリッド形式

・現地参加（先着 20 名限定）およびオンライン（Zoom 配信）のハイブリッド形式で実施し、参加費は無料となっています。

７．主催・運営

主　　催：萩市

運　　営：株式会社パソナ JOBHUB（「萩テレワーク就業マッチング強化業務」受託事業者）

共　　催：公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構

ふるさと回帰支援センター・東京 2026 年ふるさと暮らしセミナー



参加申込
二次元コード



山口県　【要事前申込】

萩の豊かな自然と、働くを両立！

現地参加は先着20名様限定！

ライフスタイル発見セミナー



自然とつながる暮らし、ここからはじめよう！

U・Iターンで叶える自分らしいワーク＆ライフ

～萩に移住した先輩たちの「リアルな暮らしと仕事」を聞いてみませんか？～

豊かな自然に包まれた萩での暮らしや、地方ならではの新しい働き方について、実際に移住した先輩たちが本音で語ります。移住を検討している方や、地方でのキャリアに関心のある方は、ぜひお気軽にご参加ください！　（※途中入退場自由）

参加費無料

先着順/要申込

日時　2026年 11月26日（木） 19:00-20:30

会場　ふるさと回帰支援センター・東京
東京交通会館8階 セミナールームB
東京都千代田区有楽町２丁目１０−１

Zoomにてオンライン配信もございます♪

GUEST



萩の宿 常茂恵
平井（ひらい）　健一（けんいち） 氏
都市部から萩へ移住し、地域交流事業や宿泊事業に取り組む！



GUEST

一般社団法人萩大志館
冨川（とみかわ）　竜生（りゅうせい） 氏
大手外資IT企業に所属しながら、萩市でテレワークを実践中！

内容

contents 1	contents 2	contents 3	contents 4
萩市の魅力と暮らしやすさ ～移住サポートのご紹介～	「萩×テレワーク」で広がる新しい働き方とIT企業の進出事例	【ゲストスピーカー】萩市での暮らしと仕事を紹介	【パネルディスカッション】「萩に住みながら働くリアル」

こんな方にオススメ!!

- ☑ 将来的な地方移住や二地域居住に興味がある方
- ☑ 萩市への移住を具体的に検討している方
- ☑ テレワークという働き方に興味がある方
- ☑ 萩市内でできるテレワークのお仕事に関心がある方

要申込　申込期限:11月25日(水) 17:00

お申込みはこちらから

お問合せ　株式会社パソナJOB HUB（丸山・阿部）　workation@pasona-jobhub.co.jp

主催：萩市　運営：株式会社パソナJOB HUB
共催：公益社団法人ふるさと回帰・移住交流推進機構　ふるさと回帰支援センター・東京 2026年ふるさと暮らしセミナー
※当イベントは、萩市より株式会社パソナJOB HUBが「萩テレワーク就業マッチング強化業務」を受託して運営しております。

記者発表（配付）資料

令和８年１１月１０日

所属部課	部　長	課　長	室　長	担　当	連絡先
萩市商工観光部 産業政策課公共交通政策室	藤原　章雄	大久保　成彦	藤村　喜輝	藤井　翔太	0838-25-3583

件　名	**上手な「乗り方」と「サポート」、バスが教えてくれる大切なこと ～椿東小学校で「交通バリアフリー教室」を開催～**

萩市は、防長交通株式会社萩営業所及び萩市社会福祉協議会と連携し、実物のバスを教材とした体験型授業「交通バリアフリー教室」を開催しますので、お知らせします。

この教室は、子どもたちが正しいバスの乗り方を学ぶだけでなく、高齢者や障がいのある方の困難を疑似体験し、自分たちに何ができるかを考え、公共交通への親しみや「心のバリアフリー」を育むことで、公共交通の利用促進や福祉教育、地域づくりについて知ってもらう機会とします。

公共交通の利用の方法を学んでもらうとともに、未来を担う子どもたちの心に「思いやりの種」をまき、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指す、教育・福祉・交通が連携した取り組みとなります。

１．事業名　　交通バリアフリー教室 ～みんなで乗ろう！やさしいバスの乗り方教室～

２．日　時　　令和８年 11 月 17 日（火）　午後１時 40 分 ～ 午後３時 15 分

３．場　所　　萩市立椿東小学校（萩市大字椿東 2710 番地１　電話 0838-25-2135）

４．対　象　　４年生 ４５名

５．学習プログラム

（１）バス乗車体験

・模擬 IC カード、現金を使用しての乗降体験、運賃表示器の見方の確認

・バスの中でのマナー、乗降時の安全確認を学ぶ

（２）高齢者疑似体験

・高齢者疑似体験装具の装着、アイマスク、車いすでの乗降体験

（３）質問・感想等

６．主　催　　萩　市

７．協　力　　防長交通株式会社萩営業所、萩市社会福祉協議会





昨年度 椿東小学校の様子（R7.11.13）

記者発表（配付）資料

令和８年１１月１１日

所属部課	事務局長	課　　長	課長補佐	担　　当	連絡先
萩市教育委員会事務局 教育政策課	岸田　尚之	椙　央多	森岡　信行	小田　桃香	0838-25-3141

件　　名	**長萩和牛肉の寄付にかかる交流給食及び食育授業の実施について**

農事組合法人長沢台生産組合、有限会社萩ミート販売より食育活動の推進を目的として、市内の小中学校に長萩和牛肉のご寄付をいただきました。

この取組は、令和５年度から開始され、今年で４回目となります。寄付でいただいた和牛は、１１月２９日（いい肉の日）に先立ち、１１月２７日に小中学校の給食で『長萩和牛ハンバーグ』として提供されます。

萩東中学校では、地元の畜農産物や地域の食・農業への理解と関心を深め、食を支える人々への感謝の気持ちや地域への愛着・誇りを育み、農業や畜産業を身近に感じるきっかけとなるよう、交流給食会と食育授業を実施します。

１　日　時　　令和８年１１月２７日（金）　午後０時３５分～午後２時２５分
①午後０時３５分～午後１時１０分　　交流給食（配膳準備時間を含む）
②午後１時３５分～午後２時２５分　　食育授業

２　場　所　　①萩東中学校　１年生各教室　／　②体育館

３　授業者　　農事組合法人長沢台生産組合　（寄付者）
有限会社萩ミート販売　　（寄付者）
公益社団法人　山口県畜産振興協会
栄養教諭　　他 関係機関等

４　参加者　　萩東中学校　１年生（１２５名）

５　目　的

長萩和牛が生産・加工・流通を経て給食に届くまでの過程や、各段階で関わる人々の仕事・役割について学ぶとともに、地元の農畜産物の特徴や魅力について理解を深める。また、農業や畜産業の仕事について知り、地域の産業への理解を深める。

６　その他　　駐車場は玄関前をご利用ください。

令和８年度様式

学校（幼稚園）情報　東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校（幼稚園）へ！ホットな情報を紹介します。

発信　令和8年　11月11日

学校（園）名	萩市立福栄小中学校		
校長（園長）名	河野　明弘	担当者	恩村　恵子
所在地	萩市福井下 4360-1		
連絡先等	TEL　0838-52-0004　　FAX　0838-52-0465 学校ウェブサイトアドレス https://sites.google.com/edu.city.hagi.lg.jp/fukue		

件　名	森林体験学習
内　容	森林の働きや林業の必要性などについて、間伐や丸太切り等の体験を通して理解促進を図ります。 地域を支える産業の現状に触れることを通して、郷土を愛する心を育みます。
日　時	**令和８年 11 月 19 日（木）　９：００　～　１１：３０**
場　所	オレンジウッド　紫福京場
参加者	福栄小中学校　小学部３年３名・４年５名　計８名　　地域の講師の方
その他 （参考事項）	・小雨決行　中止の決定は当日９時を予定しています。

令和８年度様式

学校（幼稚園）情報　東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校（幼稚園）へ！ホットな情報を紹介します。

発信　令和8年11月12日

学校（園）名	**萩市立福栄小中学校**		
校長（園長）名	河野　明弘	**担当者**	小田　章
所在地	萩市福井下 4360-1		
連絡先等	TEL　0838-52-0004　　FAX　0838-52-0465 **学校ウェブサイトアドレス** https://sites.google.com/edu.city.hagi.lg.jp/fukue		

件　名	「林業プロジェクト」について
内　容	（株）萩・森倫館、萩市林政課の企画により、 林業について森→伐採→製材→加工・適正→デザイン→木工製作という過程を生徒が学習します。 【２年】 11/12(木)14:00～15:50　振り返り・調べ学習&アイディア出し 12/ 1(火)14:00～15:50　アイディアの計画・立案 1月期日未定　ものづくりワークショップ 2月期日未定　製作続き or 発表資料まとめ 2月期日未定　お披露目・学びの発表 【１年】 11/10(火)14:00～15:50　萩の木と森(座学) 12/ 3(木)14:00～15:30　木と関わりのある人を訪問(園田木型製作所) 12/17(木)14:00～15:50　木取りを考えよう(製図作業) 1月期日未定　地元木材でつくってみよう１ 1月期日未定　地元木材でつくってみよう２ 1月期日未定　木の製品のメンテナンス【ハピネスふくえ】 2月期日未定　２年生のお披露目・学びの発表を聞く
日　時	上記の日程です。日程が決まれば、再度ご連絡します。
場　所	萩市立福栄小中学校、園田木型製作所、ハピネスふくえ
参加者	福栄小中学校　中学部１年２人、中学部２年５人
その他 **（参考事項）**	※日時・内容等の変更があることがありますので、学校（担当：小田）にご確認ください。 ※天候等の理由で開催日時を変更することがあるので、取材されるときは事前に学校へ連絡してください。

記者発表（配付）資料

令和８年１１月１２日

所属部課	部　長	課　長	担　当	連絡先
萩市総務部 人事課	田村　佳代子	恩村　博文	恩村　博文	0838-25-1239

件　　名	令和８年熊本地震被災地支援に伴う派遣職員出発式の開催について

市では、熊本地震への人的支援として、１１月２０日から１１月２７日までの期間、住家被害認定調査を支援するため、事務職員１名を八代市へ派遣することとなりました。

つきましては、今回派遣する職員の出発式を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

記

１　日　　時　　令和８年１１月１６日（月）午後１時３０分～午後１時４５分

２　場　　所　　萩市役所　市長応接室

３　式の内容　　（１）派遣職員紹介
　　総合政策部企画政策課　班員　和田　大毅（わだ　たいき）

（２）派遣職員あいさつ

（３）市長激励のことば

４　派遣内容　　（１）派遣期間　　令和８年１１月２０日（金）～１１月２７日（金）

（２）派遣人数　　１名

（３）支援内容　　住家被害認定調査業務

５　派遣実績（いずれも八代市）

（１）消防関係　　７月２８日地震発生当日に緊急消防援助隊山口県隊の一員として消防隊員７名を派遣。
８月２日までに延べ１４名が倒壊家屋の救助活動などに従事。

（２）水道関係　　８月１２日から約２週間にわたり水道職員を派遣。
延べ１３名が給水活動などに従事。

（３）医療関係（災害支援ナース）
８月２１日から４日間、看護師１名が避難所における被災者支援に従事。

（４）応急対策職員派遣制度に基づく派遣
８月２８日から８日間、事務職員２名が避難所運営支援に従事。

記者発表（配付）資料

令和８年１１月１２日

所属部課	部　　長	課　　長	課長補佐	係　　長	担　　当	連絡先
萩市農林水産部 林政課	市瀬　公俊	小野　真文	白神　敦司	井上　貴文	阿字雄 竣太	0838-25-4194

件　名	「モリヲタベルプロジェクト ― 針葉樹でキノコ編 ― phase2.収穫祭」の開催について

市では、市域の８割を占める森林の多様な活用に取り組んでいます。

今回の「モリヲタベルプロジェクト」では、通常のキノコ栽培に使われる広葉樹（クヌギ等）ではなく、身近にある針葉樹（ヒノキ、スギ）を使ってキノコ（ナメコ・ヒラタケ・ヌメリスギタケ・クリタケ）を栽培します。

この度、収穫の時期を迎えたため、以下のとおり収穫祭を開催しますのでお知らせします。

日　　時

令和８年１１月２１日（土）　午前１０時 ～ 午後１時３０分

※悪天候の場合、１１月２２日（日）に延期

場　　所

萩田床山いこいの広場（萩市椿東３３―２２）

※集合場所：萩田床山いこいの広場　センターハウス駐車場

内　　容

・キノコの収穫、試食

※キノコの成長状況によっては、収穫体験ができない場合がありますので、収穫・冷凍しておいたキノコの試食になることがあります。

・田床山に生えるキノコの観察（キノコアドバイザーによる解説付き）

参 加 者

約３０名（今年度のモリヲタベルプロジェクトに参加された方対象）

問 合 せ

主　　催　　萩市（林政課：０８３８－２５－４１９４）

企画運営　　（株）萩・森倫館　（０５０－５８９６－１８８６）







記者発表（配付）資料

令和８年１１月１２日

所属部課	室長（院長）	主幹（担当）	室次長	連絡先
萩市民病院感染対策室	李　博文	大谷　剛 （看護師）	末竹　諒 （医師）	0838-25-1200
所属部課	事務部長	副事務部長	担　　当	連絡先
萩市民病院事務部	中村　健治	三浦　慎司	久保田　直輝	0838-25-1200

件　　名	**新型インフルエンザ等対策実動訓練の実施について**

新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症への移行から 3 年余りが経過しましたが、これまでの感染症対応で培った知識や技術を風化させることなく、次なる新興感染症の流行に備えることが重要です。

新型インフルエンザ等の新興感染症が発生した際に、相談センター、発熱外来、患者搬送、確保病床などの対応手順を確認し、実際の感染症発生時に迅速かつ適切に対応できる体制を整えることを目的として、訓練を実施します。

当日は、萩市民病院の医療スタッフに加え、山口県萩健康福祉センター、萩市、阿武町及び萩市消防の職員が参加し、医療機関、行政及び消防が連携した地域一体型の訓練を行います。

今回の訓練を通じて、関係機関との連携強化及び対応能力の維持・向上が図れるよう下記のとおり訓練を実施しますので、お知らせします。

記

１　開催日時　　令和８年１１月１９日（木）　午後１時３０分～午後４時

２　開催場所　　萩市民病院（萩市大字椿３４６０番地３）

３　参 加 者　　山口県萩健康福祉センター、萩市、阿武町
　　萩市消防本部、萩市民病院、関係団体

４　主　　催　　山口県萩健康福祉センター

（参考）

新型インフルエンザ等対策実動訓練　予定スケジュールの概要

時　間	内　容	場　所
13：30　～ 13：35	開会挨拶	本館３階大会議室
13：35　～ 13：40	ブリーフィング	
13：45　～ 14：15	シーン１ 患者からの連絡・受診調整	
14：15　～ 14：45	シーン２ 発熱外来受診	発熱外来
14：45　～ 15：15	シーン３ 患者搬送	発熱外来、救急車搬入口、 ２階西病棟感染病床
15：30　～ 16：00	訓練の振り返り	本館３階大会議室

※時間は前後することがあります。

記 者 発 表（配 付）資 料

令和８年１１月１２日

部　課　名	部　長	課　長	班　長	担　当	連 絡 先
萩市商工観光部 観光政策課	藤原　章雄	中村　浩二	椙本　学	國守　惇介	0838-25-3139

件　名	**萩の夜を彩る 「萩イルミネフェスタ２０２６」の開催について**

萩の夜を様々な色の明かりで彩るライトアップイベント「萩イルミネフェスタ２０２６」が開催されますので、お知らせします。

大正14（1925）年に建設された貴重な洋館駅で国登録有形文化財の「萩駅舎」周辺を、地域の方々が設置された２５，０００灯の電球が彩り、幻想的な姿をつくり出します。

なお、今年は、椿西小、見島小、小川小の３校の児童が作成したイルミネーションが点灯します。

１．開 催 期 間　　令和８年１１月２８日（土）～令和９年１月５日（火）

２．点 灯 時 間　　午後５時３０分～午後１０時

３．点　灯　式　　令和８年１１月２８日（土）午後５時３０分～
※午後５時～　菓子まきを行います。

４．開 催 場 所　　ＪＲ萩駅舎前ロータリー

５．主　　催　　萩イルミネフェスタ実行委員会

６．後　　援　　萩市、一般社団法人 萩市観光協会

７．お 問 合 せ
萩イルミネフェスタ実行委員会事務局（藤本）
ＴＥＬ：090-7128-9372



記者発表（配付）資料

令和８年１１月１２日

所属部課	部 長	次 長	課 長	班 長	担 当	連 絡 先
萩市商工観光部 観光政策課	藤原 章雄	兼 竜也	中村 浩二	椙本 学	吉村 亜美	0838-25-3139
所属部課	会 長	専務理事	事務局長	担　　当		連 絡 先
一般社団法人 萩市観光協会	阿川 仁海	小川 政則	世良 真智志	江川 麻美	中尾 成実	0838-25-1750

件　名	**萩市における山口デスティネーションキャンペーンの取組について** （令和 8 年 10 月の萩市の観光動向・速報）

山口デスティネーションキャンペーンの特別企画として開催している**萩市×「銀魂」コラボ企画『銀魂暦～たまには昔を振り返ってみるのも吉～』**が、全国のファンを中心に大きな反響を呼んでいます。新たな客層の来訪による波及効果が、市内周遊や宿泊・飲食・物販、文化財施設や交通機関の利用など多方面に広がっています。この好調な流れを確かなものとし、地域経済の活性化および地方創生につなげてまいります。

１　全国各地からファンが萩に来訪

コラボ企画は大きな反響を呼び、多くのファンが萩市を訪れています。来訪者は 20～40 代の女性を中心に、全国各地に広がり、韓国、中国、台湾など海外からの来訪も見られます。普段の萩観光では比較的少ない若い世代を中心とした新たな客層が市内を巡る姿は、地元住民の間でも話題となっています。

SNS 上でも、「萩市で開催してくれてありがとう」「また萩市に行きます」といった投稿が数多く寄せられています。また、萩で過ごした楽しい時間が忘れられず、帰宅後に寂しさを感じる様子を表す「＃萩ロス」という言葉も生まれています。初めて萩を訪れたファンからも、歴史的な町並みや食、地域の人々との触れ合いなど、萩そのものに対する好意的な声が寄せられています。

２　宿泊・飲食・物販など 42 事業者にも大きな反響

（１）コラボ宿泊プランは販売開始からわずか 10 分で完売

市内４つの旅館・ホテルで、各施設１室、計４室のコラボ宿泊プランを販売したところ、３か月分の予約枠が約 10 分で完売しました。好評を受けて追加販売した５室も、約 15 分で３か月分が完売しました。

（２）飲食店では開店前から行列

市内８店舗で展開しているコラボメニューは、店舗によっては開店２時間前から行列ができるなど連日大盛況となっております。ほとんどの店舗で過去最高の月間売上を記録するなど、多数のファンやお客様で賑わいました。

（３）コラボグッズは売り切れが続出するほど人気

市内４か所で展開しているコラボグッズの販売も非常に好調で、多くの販売所で過去最高の月間売上を記録するなど大いに賑わいました。11 月 20 日からは新たなコラボグッズも登場し、開催期間後半に向けてさらなる盛り上がりが期待されます。

３　文化財施設や市内各所への周遊も拡大

コラボ企画の主会場である萩・明倫学舎では、物販やコラボフードの提供、主人公の録りおろしボイス企画などを展開し、**10 月の入館者数は 37,411 人**となりました。前年同月の 20,434 人と比較して 183.1％となり、**開館以来の月間入館者数の過去最高を記録**しました。

また、松陰神社・松下村塾では、ボイス企画やスタンプラリーのポイント設置、オリジナル御朱印の販売などを行い、10 月の来訪者数は 43,138 人となりました。前年同月の 34,462 人と比較して 125.2％となっています。このほか、スタンプラリーのポイントとなっている文化財施設にも多くの来訪者がありました。

文化財施設の来訪者数

施設名	10 月来訪者数	前年同月比
萩・明倫学舎	37,411 人	183.1％
松陰神社・松下村塾	43,138 人	125.2％
萩博物館（無料ゾーン含む）	37,702 人	152.7％
木戸孝允旧宅	9,511 人	281.8％

市内駐車場の利用台数も増加しており、特に普通車は、萩・明倫学舎で前年同月比 2,313 台増、萩博物館で 1,399 台増、中央公園で 551 台増となりました。

市内駐車場の利用台数

区分	駐車場	令和７年 10 月	令和８年 10 月	増減	
大型車（バス）	中央公園	200 台	204 台	4 台	102.0%
	萩博物館	18 台	22 台	4 台	122.2%
	松陰神社	317 台	335 台	18 台	105.7%
	明倫学舎	56 台	60 台	4 台	107.1%
	合　計	591 台	621 台	30 台	105.1%
普通車	中央公園	1,841 台	2,392 台	551 台	129.9%
	萩博物館	2,123 台	3,522 台	1,399 台	165.9%
	明倫学舎	2,925 台	5,238 台	2,313 台	179.1%
	合　計	6,889 台	11,152 台	4,263 台	161.9%

4　その他のイベントも盛況

10 月は「着物ウィーク in 萩」や「萩・田町萩焼まつり」など、恒例イベントに加え、山口デスティネーションキャンペーンに合わせた特別企画や、アニメコンテンツとの連携による新たなイベントなど、多彩な催しが展開されました。

（1）GI 萩・酒フェス（10 月 3 日）

萩の地酒と食の魅力を発信するイベントを開催。GI（地理的表示）は、地域ならではの品質や評価を持つ産品の名称を国が保護する制度で、「GI 萩」に登録された萩の日本酒を、参加者約 200 人が特製のぐい呑みで味わい、地酒の魅力を楽しみました。

（2）アニソン列車で大冒険（10 月 4 日）

JR 西日本との連携による DC 特別企画として実施。アニソン歌手・きただにひろしさんが列車に乗車し、車内ライブやファンとの交流など、特別な列車旅を演出しました。募集開始からわずか 2 分 30 秒で定員 50 人に達するなど、大きな注目を集めました。

５　交通機関の利用や情報発信にも広がり

（１）交通機関も好調

交通面では、新山口駅と萩を結ぶ「スーパーはぎ号」や、萩への空の玄関口の一つである萩・石見空港の利用も前年同月を上回っています。県内外から萩を訪れる際の交通機関の利用が伸びており、広域からの来訪を支える動きとなっています。

項目	令和７年 10 月	令和８年 10 月	対前年比
スーパーはぎ号①	4,859 人	6,948 人	143.0%
萩・石見空港②	13,777 人	14,707 人	106.2%

① 新山口駅～萩間（１日 12 便・６往復）の 10 月の全乗車人数

② 羽田～萩・石見間（１日４便・２往復）の 10 月の全搭乗者数

（２）情報発信の広がり

コラボ企画を契機に、７月１日から萩市観光協会公式Ｘ（旧 Twitter）の運用を開始し、11 月 11 日時点でフォロワー数は 8,813 人に達しました。また、萩市観光協会公式 WEB サイトも、企画の公表以降、アクセス数は好調を維持しており、10 月の実績はいずれも前年同月を上回っています。

項目	令和７年 10 月	令和８年 10 月	対前年比
ユーザー数	90,048	96,540	107%
訪問数（セッション数）	131,523	147,758	112%
ページビュー数	278,916	307,321	110%
公式Ｘフォロワー数	―	8,813 人	―

６　令和８年 10 月の観光動向（速報値）

令和８年 10 月の萩市の観光客数は前年同月比 109.1%、宿泊客数（15 社）は 102.3%となり、いずれも前年同月を上回りました。

項目	令和７年 10 月	令和８年 10 月	同月比
観光客数 ②	211,470 人	230,789 人	109.1%
宿泊客数 ①	25,214 人	25,791 人	102.3%

① 観光客数は、スマートフォンの位置情報を基に、観光客の来訪状況や移動・周遊動向を把握するデータ分析ツールによる推計値。

② 宿泊客数は、萩温泉旅館協同組合及びはぎ温泉配湯協同組合に属する 15 事業者の集計。

「銀魂暦」は 12 月 31 日まで開催しています。11 月 20 日からの新たなコラボグッズの販売をはじめ、開催期間後半も引き続き全国各地のファンの皆さまを萩にお迎えし、山口デスティネーションキャンペーンの盛り上がりをさらに広げていけるよう、市、観光協会、事業者が一丸となって取り組んでまいります。

【萩市における山口デスティネーションキャンペーンの今後のイベント一覧】

イベント名	実施日・期間
萩時代まつり	11 月 15 日（日）
萩反射炉 修理現場見学ツアー	11 月 22 日（日）、12 月 19 日（土）
秋の天然ふぐ シマフグランチ・乾杯！キャンペーン	11 月 30 日（月）まで
萩まちじゅう博覧会	12 月 13 日（日）まで
萩博物館企画展「萩の昭和大博覧会」	12 月 13 日（日）まで
山口県立萩美術館「NIGO®と半泥子展」	12 月 20 日（日）まで
萩の世界遺産ＢＩＮＧＯラリー2026	12 月 25 日（金）まで
萩八景遊覧船「世界遺産・ジオパーク HAPPINESS コース」	12 月 27 日（日）まで
『銀魂暦』～たまには昔を振り返ってみるのも吉～	12 月 31 日（木）まで

記者発表（配付）資料

令和８年１１月１３日

所属部課	局　　長	課　　長	課長補佐	担　　当	連絡先
萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課	岸田　尚之	岡村　卓司	寺口　栄子	村上　逸人	25-3511

件　　名	全国大会出場者激励会の開催について （第17回ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan）

令和８年９月 23 日(水)に行われた､｢第１７回ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan｣地区本選において、明倫小学校６年の河村妃莉さんが合格され、全国大会への出場を決めました。

下記のとおり激励会を開催しますので、お知らせします。

記

１　激励会

- **日　時**　令和８年１１月２０日（金）午後４時～午後４時３０分
- **場　所**　市長応接室
- **出場者**　河村（かわむら）　妃莉（ひまり）（明倫小学校　６年）

２　全国大会について

- **大会名**　第１７回ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan　自由曲コース
- **日　程**　令和８年１１月２８日（土）
- **会　場**　東京芸術センター天空劇場（東京都）
- **主　催**　ヨーロッパ・ピアノ協会
- **後　援**　イタリア大使館、ポーランド広報文化センター　他

３　予選大会について

自由曲コース(小学 5･6 年生部門)広島地区本選に合格し､全国大会への出場権を獲得。

４　その他

昨年度は同大会の課題曲コース最終地区大会で金賞・審査員特別賞を受賞。

この実績が認められ、萩市より「子ども栄誉の記録」、山口県より「栄光のメダル（文化賞)」を受賞。